

あ べ せいけん  
安倍政権にとどめさせ

じえいあーるひがしろう そ ほうかい ろうどうしゃそうはんらん  
J R 東 労組崩壊を労働者総反乱へ

せいねんろうどうしゃ どうろうそうれんごう たたか  
青年労働者は動労総連合で闘おう

かいけん はたら かたかいかく ほうあんほうむ さ  
改憲・「働き方改革」法案葬り去れ

あ べ かんごく ほしの かいほう さけ ひとびと こころ  
安倍を監獄へ！ 星野さん解放！ —— この叫びがすべての人々の心をとら  
え、3・25 自民党大会 直撃の実力行動、日比谷野音 1200 人集会、銀座デ  
モを成功させた。この「改憲・戦争阻止！大行進」の結成は、改憲と戦争へと絶  
望的に突き進む安倍政権を打倒し革命を引き寄せる闘いの始まりだ。大恐慌の  
深化、朝鮮戦争—世界戦争の超切迫、貿易戦争の始まり、帝国主義間・大国間  
争闘戦での日帝敗退の危機——。だからこそ安倍は「働き方改革」、第3の分割  
・民営化、東 労組解体の攻撃を仕掛けている。この情勢を動労総連合建設、階  
級的労働運動の前進に結びつけ、「改憲・戦争阻止！大行進」を歴史的な大運動  
にしよう。泉佐野市議選、メーデー、5月沖縄闘争、6・3星野さん解放・高  
松集会の大成功をかちとろう。

かいけんねら ろうどううんどうだいさいへん  
改憲狙う労働運動大再編

あ べ せいけん ろうどううんどう だいさいへん はじ じょうかいけん  
安倍政権のもとで労働運動の大再編が始まろうとしている。これは9条改憲  
への突進と表裏一体の攻撃だ。連合内に改憲を公然と支持する勢力をつくり出  
し、連合に改憲賛成の旗を振らせることが、改憲国民投票のためには絶対に必要  
な条件だからだ。

ましが にほん れきし どめ ろうどううんどう だいさいへんこうげき  
そしてそれは、間違いなく日本の歴史における4度目の労働運動の大再編攻撃

となる。1 度目は 1940 年の産業報国会への再編、2 度目は 50 年朝鮮戦争下の産別会議解体と総評結成、3 度目は 87 年の国鉄分割・民営化と総評解散—連合結成、そして現在だ。労働運動の再編とは、戦争が現実化するような情勢の中でしか起きない超重大な事態だ。労働組合が解体され、戦争に加担させられた歴史は過去のものではない。JR をめぐる情勢の激変の中で現実になろうとしていることだ。

いま JR 東日本で起きていることは、鉄道会社としてのあり方を根本からひっくり返すような大再編だ。鉄道の全業務を外注化＝分社化し、そこに労働者を転籍させる。さらに、JR 東日本の支社を再編して地域ごとに分社化し、ローカル線 23 線区を廃止することも画策されている。

同時に、国鉄分割・民営化から 30 年以上にわたる労務政策を根本から転換し、「東労組解体」に全面的に踏み出した。会社に逆らうことを一切許さず、どんなひどい現実にも声を上げられないような職場にしようというのだ。

国鉄分割・民営化とは、「労働組合が労働組合を圧殺する」戦後最大の反革命攻撃だった。この分割・民営化による労働者支配、東労組カクマルと JR 東の結託体制による労働者支配が連合の分裂・崩壊と連動し、音を立てながら全面的な崩壊を開始した。

この情勢は、動労千葉を先頭に 30 年にわたって闘いぬかれてきた分割・民営化との闘い、特に外注化との闘いが主導的に引き寄せた決定的なものである。

国鉄闘争が革命切り開く

どうろうちば かんてつ どうろうそうれんごう がつ  
 動労千葉の 3・30～31 ストライキ貫徹、動労総連合の 3 月スト、4・2 JR  
 ひがしにほんにゆうしゃしきとうそう ひがしろう そほうかいじょうせい ましょうめん き こ  
 東日本入社式闘争は、この東労組崩壊情勢に真正面から切り込み、7・1  
 こくてつとうそうぜんこくうんどうしゅうかい がつ たたか ごうほう  
 国鉄闘争全国運動集会から 9 月への闘いの号砲となっている。

にゆうしゃしき いっさいとうじょう ひがしろう そ ほうかいてき き き げき  
 入社式にも一切登場できなかった東労組カクマルの崩壊的危機はさらに激  
 れつ しんこう だつたいしゃ かはんすう こ まんせん にん たつ なか ひがしろう そ  
 烈に進行し、脱退者が過半数を超える 2 万 8 千人に達した。この中で東労組は、  
 がつ にち りんじたいかい まえ いいんちょう しつこうけんていし き はんぼつ しつこうい  
 4 月 12 日の臨時大会を前に委員長の執行権停止を決め、これに反発した執行委  
 員 12 人の執行権も停止するなど、いっそう激しく分解している。カクマルは東  
 ろう そほうかい せきん たが あ あ くみあいざいさん  
 労組崩壊の責任を互いになすりつけ合いののしり合うが、これは組合財産をど  
 らがとるのかという醜い争いだ。組合員を資本に差し出し、カクマルだけの利益  
 ついきゅう はんかくめいてきほんしつ ひがしろう そ さいごてきほうかい きよくめん  
 を追求してきた反革命的本質が、東労組の最後の崩壊という局面で、さらに  
 だ  
 むき出しになったのだ。

お じたい ぶんかつ みんえい か きょうあく せんべい しほん  
 いま起きている事態は、分割・民営化の凶悪な先兵となり、JR 資本との 30  
 ねんかん けつたく ゆちやく つづ くるだ まつぎき そしきげんじつろん さいごてき  
 年間の結託・癒着を続けてきたカクマル・黒田一松崎の「組織現実論」の最後の  
 はさん しめ ねんかいきゅうけつせん かいきゅうてきろうどううんどう  
 な破産を示している。それだけではない。18 年階級決戦が階級的労働運動をめ  
 さいだい とうはとうそう てんかい れんごうぶんれつ ほうかいじょうせい かんぜん むす  
 ぐる最大の党派闘争として展開され、連合分裂・崩壊情勢と完全に結びついた  
 ということだ。

こんかい じたい じゅうだい について あべせいけん ちゅうさう  
 今回の事態の重大さは、これが、日帝・安倍政権がブルジョアジー中枢であ  
 くだ けつだん てん についてちゅうさう あべ ちよくせつ  
 る JR をとおして下した「決断」であるという点にある。日帝中枢・安倍が直接  
 ちゅうさう ひがし いち けいだんれんふくかいちょう とみたてつろう ひがしに  
 ブルジョアジー中枢に JR 東を位置づけ（経団連副会長に富田哲郎 JR 東日  
 ほんかいちょう す だいさいへん のだ こよう ちんぎん こんてい はかい  
 本会長を据え）、その大再編に乗り出したのだ。雇用・賃金を根底から破壊す  
 そうひせい きしよくか きょくげんてき ろうどうきょうか あんぜんほうかい だい ぶんかつ みん  
 る総非正規職化と極限的な労働強化、安全崩壊をもたらす「第 3 の分割・民  
 えいか こうげき ぜんめんてき ふ き  
 営化」攻撃に全面的に踏み切るということだ。

についてちゅうさう あべ けつだん ひがしろう そほうかい かくしんてき ねら  
 この日帝中枢・安倍の「決断」である「東労組崩壊」の核心的な狙いは、ま

ぎれもなく動労千葉・動労水戸—動労総連合の解体による国鉄決戦の圧殺だ。

逆に言えば、「東労組崩壊」は、動労千葉を先頭とする分割・民営化絶対反対、外注化絶対反対の闘いがそこまで日帝・JR資本を迫りつめ、連合分裂・崩壊情勢を切り開き、改憲と「働き方改革」＝労働法制大改悪に突き進む日帝・安倍政権と真正面から激突しているということだ。

改憲情勢と一体で進む連合分裂・崩壊情勢は、ゼネストから革命を切り開く決定的なチャンスの到来を意味する。求められているのは、動労千葉を先頭とする動労総連合の組織拡大、全産別・全地域、職場における組織拡大だ。党と労働組合を一体的に発展させよう。

無数の「大行進」実行委を

安倍政権の周辺から連日のように決定的な事態、事実が明らかとなっている。加計学園疑獄をめぐっては、獣医学部の新設が「首相案件」として進められ、内閣府の側が「国家戦略特区の手法を使いたい」と提案したことが分かった。安倍や一握りの資本家による国家の私物化、新自由主義・帝国主義の腐敗は底なしだ。こんな体制を根底から覆すこと以外に労働者人民の回答はない。

しかし、だからこそ日帝・安倍、権力中枢は、改憲と戦争、天皇の代替わり  
の強行にすべてをかけ、一切を超反動的、反革命的に突破しようとしているのだ。18年階級決戦は、日本と世界の労働者人民の未来を決する大決戦となった。日本の労働者階級の中には、国鉄分割・民営化と不屈に闘ってきた歴史がある。それは、豊洲移転に反対する築地市場の闘いの歴史の中にも刻まれている。85年11月、動労千葉の国鉄分割・民営化反対ストライキと時を同じくして、

つき じ さいせいび おおい し じょう き の うぶんさん はんたい つき じ ほんがん じ けいだい う つ  
 築地再整備、大井市場への機能分散に反対し、築地本願寺境内を埋め尽くす3  
 ぜんにん だいしゅうかい じょうない じょうがい なかおろし つき じ はたら ろうどうくみあい ろうどうしゃ  
 千人の大集会が、場内、場外、仲卸、築地で働くすべての労働組合、労働者  
 けっしゅう  
 を結集してかちとられた。

あ べ せいけん かいけん せんそう きょうこう い がい えんめい みち  
 安倍政権には、改憲・戦争を強行する以外に延命の道がない。そのためにも  
 はたら かたかいかく かんれんほうあん とお やっ き ぜんりょく ふんさい  
 「働き方改革」関連法案を通そうと躍起になっている。全力で粉砕しよう。

こんにち こくさいかいきゅうとうそう はってん けつていてき がつ にじゅうよつか かんこくみんしゅろうそう  
 今日の国際階級闘争の発展は決定的だ。3月24日には、韓国民主労総の2  
 まんにんろうどうしゃたいかい こうこうせい よ ぜんべい まんにんけつ き たたか  
 万人労働者大会、アメリカの高校生が呼びかけた全米100万人決起が闘いと  
 べい しゅう きょういくろうどうしゃ ぜんべい かくだい  
 られた。米ウエストバージニア州の教育労働者のストライキは全米に拡大し、  
 こくてつ ろうどうしゃ げつ だい き ぼ とつにゅう  
 フランス国鉄の労働者も3カ月にわたる大規模ストライキに突入している。

かいけん せんそう そ し だいこうしん ぜん せ かい たたか じんみん れんたい ろうどう  
 「改憲・戦争阻止！大行進」は、全世界で闘うすべての人民と連帯する労働  
 しゃかいきゅうじんみん じ しん かくめいてきじつりょくこうどう たたか かいきゅう そしき  
 者階級人民自身の革命的実力行動、ストライキ・デモを闘う階級の組織だ。  
 ぜんこく しょくば ちいき むすう じっこういんかい あたら ひと あたら そう あたら  
 全国の職場、地域に無数の「実行委員会」を！ 新しい人、新しい層を、新  
 だんけつたい だ  
 しい団結体をつくり出そう。